



2025 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 東 祥
代表者名 代表取締役社長 杓名 裕一郎
(コード：8920 東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 取締役管理本部長 谷澤 亜希
(TEL. 0566－79－3111)

連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 13 日に公表いたしました 2026 年 3 月期中間連結会計期間（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 3 月期中間連結会計期間の連結業績予想と実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表数値 (A)	百万円 12,680	百万円 2,510	百万円 2,500	百万円 920	円 銭 24.02
今回発表数値 (B)	13,842	3,682	3,696	1,701	44.75
増減額 (B－A)	1,162	1,172	1,196	781	
増減率 (%)	9.1	46.6	47.8	84.8	
(ご参考) 前期中間連結会計期 間実績	13,888	2,880	2,918	1,349	35.23

2. 差異の理由

2026 年 3 月期中間連結会計期間の業績は、当社が所有する賃貸マンションの売却及び当社グループのホテル事業において、関西圏で開催された国際的なイベント等の影響により当該地域の宿泊需要が一時的に高まり、宿泊単価が上昇したことが主な要因となり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益の連結業績予想数値と実績値の差異は上記の通りとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の増加が見込まれるものの、エネルギーコストの更なる上昇の懸念や各国の通商政策による影響など景気を下押しするリスクもあり事業環境は先行き不透明な状況であることから、2025 年 5 月 13 日に公表した連結業績予想は据え置くことといたします。今後の業績推移に応じて修正の必要が生じた場合は、速やかに公表いたします。

以 上